

遅らせずに、予定どおり受けよう!!

子どもの予防接種と乳幼児健診

予防接種や乳幼児健診は、お子さまの健やかな成長のために一番必要な時期に受けていただくよう、お知らせしています。特に赤ちゃんの予防接種を遅らせると、免疫がつくのが遅れ、重い感染症になる危険性が高まります。お子さまの健康が気になるときだからこそ、予防接種と乳幼児健診は、遅らせず、予定どおり受けさせましょう。

なぜ、予防接種や乳幼児健診を遅らせない方がよいか？

- 予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められています。
- 特に、生後2か月から予防接種を受け始めることは、お母さんからもらった免疫が減っていくときにかかりやすい感染症(百日せき、細菌性髄膜炎など)から赤ちゃんを守るために、とても大切です。
- 乳幼児健診は、子どもの健康状態を定期的に確認し、相談できる大切な機会です。適切な時期に乳幼児健診を受け、育児でわからないことがあれば、医師、保健師、助産師などに相談しましょう。



予防接種や乳幼児健診に赤ちゃんを連れて行っても大丈夫？

- 医療機関や健診会場では接種を行う時間や場所に配慮し、換気や消毒を行うなど、新型コロナウイルス感染防止対策に努めています。
- 予防接種はできるだけ事前に予約しましょう。一般の受診患者と別の時間や場所で受けられる医療機関もあります。
- 自宅を出る前には、体温を測定するなど、体調に問題がないことを確認してください。体調が悪いときは、感染症を周りの人に広めるおそれがあるので、予防接種や乳幼児健診に行くことはやめましょう。また、家に帰ったら、赤ちゃん、保護者とも、手洗いなどの感染防止対策をしっかり行いましょう。



新型コロナの流行で予防接種を受けそびれました。どうすればいい？

- 受けそびれてしまった場合は、できるだけ早く受けましょう。
- 子どもの予防接種は、決して「不要不急」ではありません。まだ接種期間内の方は、お早めに接種を済ませてください。

問合せ 健康保険課(常北保健センター内) ☎029-240-6550

令和2年度 看護職再就業支援研修(カムバック支援セミナー)受講生募集

対象者 ・茨城県内に就職を希望する離職後ブランクのある看護職。
・復職後1年未満で看護知識、技術に不安のある看護職。

研修内容 ①講義研修(4日間)+シミュレーション研修(1日間)
②実務研修(5日間) 医療機関等で実習(日程は要相談)
※選択可能(①のみ・②のみ・①と②)

研修会場 茨城県看護研修センター(水戸市緑町3-5-35)

研修日程 講義研修:10月20日(火)~23日(金) シミュレーション研修:10月24日(土)

受講料 無料(ただし、医材料費・賠償保険代は別途徴収)

申込方法 茨城県ナースセンターホームページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXでお申し込みください。インターネットからの申し込みも可能です。

申込先・問合せ 茨城県ナースセンター ☎029-221-7021 ☎029-226-0493



茨城県ナースセンター

検索

